

磐田市在住中学生カートレーサー
佐藤 最終第6戦頂点に挑む



雨の第3戦決勝で内側後輪を浮かせながらコーナーに進入するゼッケン32の佐藤 (Hitoshi Kuge氏提供)

磐田市在住の中学生カートレーサー佐藤充希(城山中3年)が、参戦中のオートパラダイス御殿場(A.P.G.)でのレース「SL APG YAMAHA SSクラス」最終第6戦(10日)で頂点に挑む。今季開幕(2月)からここまで、4、4、2、不出場、2位。最終戦に向け「トップしか狙っていない」と力を込めた。年間ランキングで現在、1位と17点差の3位につける。次戦で1位を取れば31・25点を与えられ、ランキング上位選手次第で初の総合優勝もある。ただ上位も安定して入賞。逃げ切られる可



清水社長(右)とガッツポーズで意気込む佐藤

能性も少なくない。佐藤は「年間チャンピオンは考えず、最終戦のことしか考えていない」と話した。最終レースを前にこのほど、スポンサー契約を結ぶ市内の第一商事(清水聖也

◆佐藤の今季現在順位◆

順位	背番	選手名	所属	①	②	③	④	⑤	計
1	88	沼宏太郎	(アカサカ)	22	22	8	25	20	97
2	44	酒井龍太郎	(ミツサダ)	25	25	25	0	18	93
3	32	佐藤 充希	(アステック)	18	18	22	0	22	80
4	8	広間 崇太	(クレスト)	20	20	16	20	0	76
5	62	富岡 秀吾	(ガレージ茶畑)	15	16	18	22	0	71

※「2023 SL APG YAMAHA SSクラス」第5戦までの上位者と得点

◆佐藤充希(さとう・みつぎ) 2008年(平20)8月4日、磐田市生まれ。小1からカートスクールに通い始めた。18年、愛知・石野サーキットのカデットクラスでレース参戦開始。同年(全8戦)総合2位。19年(同)3位。20年、主戦場を鈴鹿サーキット(国際南コース、5戦)に移し12位。21年、APGに移り、カデットオープン(5戦)12位。22年、クラスをSS(同)に変更し21位。身長155cm、体重40kg。家族は祖父母、両親、姉。血液型B。所属チームはアステック(Astec h、網野裕介代表)。

社長)を訪問。近況などを報告した。ガソリンスタンドなどを経営する同社から、遠征移動やカートのガソリン供与を受けている。最終戦で「予選から決勝ま

で、自分の速さとバトルの強さを見せたい」と、清水氏に意気込みを示した。出場するレースでの最高時速は、一瞬ながら100kmに到達する。マシンを操るのに必要な筋力や体幹を鍛え、走りの腕前も磨いてきた。着実に力をつけた今季、メンタルも強くなり、自信につなげた。レース展開にもこだわり「タイヤが温まる5周目(季節による)ぐらいいままでに、いかに攻められるか」と見据えた。

先月12日には、愛知・石野サーキットの「石野SK enjoy5時間耐久MZクラス」にスポット参戦し、優勝した。助っ人参加したチームをシリーズ王座に導き、自身の最終戦に弾みをつけた。将来目標を「スーパードライバー」と位置づける中3ドライバーは、最終戦で今季の集大成を披露する。